



Ecospi Photo
エコスピフォト

あまの かつらぎ町「天野」

青山につつまれた田園を心地よい風がわたる。高野山の麓、標高450mの盆地にひっそりと佇む天野の里。今なお清い流れを守る真国川では、初夏にホタルの幻想的な舞が見られる。環境省「ふるさといきものの里100選」にも認定されている天野。「日本の原風景」と謳われる地は多い。しかし、ここ天野がどこか特別な感覚を抱かせるのは、かつて空海を高野山開山に導いたとされる真言密教の守り神、丹生都比売神社の存在のためだろうか。開山後は高野の隠れ里と呼ばれた。その歴史の神秘があるからこそ、この風景が別天地のように感じられるのだろう。



丹生都比売神社は1700年前の創建。神仏が融合した日本人の信仰を今に残し、世界遺産に登録されている。



鳥居をくぐり、朱塗りの太鼓橋を渡って本殿へ向かう。